

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14・29	施設長が地域の会議や認知症カフェなどに参加し、地域関係者および地域の同業者と連携しコミュニケーションを取っているが、施設長単独での関わりとなっており、他職員および事業所全体の取り組みにまで及んでいない。	施設長だけでなく、他職員も地域の関係者と関わる機会を持ち、事業所全体で地域連携に関わる。	・運営推進会議で地域への関わりについて意見を募り、区長様や民生委員様など地域の関係者と連携し事業所の活動として取り組む。 ・ふくしネットワーク会議など地域の関係者や同業者が集まる場に積極的に参加し、意見および情報を交換し合い、事業所の取り組みに反映する。	12ヶ月
2					
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。